

# 地域情報誌

# おお ごおり

発行日 / 平成 22 年 9 月 1 日  
発行 / おごおり地域づくり協議会  
住所 / 山口市小郡下郷 609-1  
小郡地域交流センター内  
☎083-976-8588

## Vol.5



大輪の花もあれば小さく広がってたくさんの花になるものも

# 川面を彩る光の花 3万人を魅了

第32回ふしの夏まつりが7月24日に予定通り行われました。たくさんの人々の協力でこのお祭りは成り立っています。企業の協賛、個人の協力金それに市からの助成金で運営されました。

地区や団体が参加した総踊りにはよさこいメンバーなどの飛び入りの60人も含めると476人が参加しました。地区での参加が年々少なくなっているのが、寂しいところです。特設ステージでは地元のパバンド



日頃は静かな河川公園もこの日は浴衣姿が行き交う

「スターライツ」が熟年パワーを見せつけました。ふしの岩戸太鼓はオリジナル曲の演奏だけでなく、総踊りの伴奏もするなど、大活躍。よさこいメンバーも、パワー全開。地元山口芸術短期大学出身の女性デュオ「Tree」(トゥリー)は若々しい歌声を披露してくれました。やはりみんなの注目は花火。夜空を彩る美しい光の輪。石ヶ坪山にこだまする爆発音。飲み物片手に1時間の花火ショーを満喫しました。



午前7時から作業開始、用意した袋は瞬く間にゴミでいっぱい

## 地域をクレンジングアップ

おごおり地域づくり協議会生活環境部

8月7日早朝、新山口駅周辺の清掃活動(クレンジングアップ作戦)を行いました。これは「道路ふれあい月間」全国活動の一環として企画されたものです。

近隣の地域住民50名と、JR西日本、JA共済連職員も参加し、総勢70名で周辺道路や水路のゴミを拾いました。

JA共済連職員はいつも地域ボランティアを心がけており、今回も本誌「おご

おり」を見て、参加されました。お子さん連れでの参加もあり、次回もぜひ参加したいと話されていました。こうした事業所のボランティア参加が増えつつあります。

今回は駅周辺でしたが、7月24日には榎野川流域のクリーンキャンペーンもありました。「自分たちの地域は自分たちでクレンジングアップ」これからも活動を続けていきます。





## 地域の絆を再確認 盆踊り・夏まつり

地域を上げて、盛大に催した「ぶしの夏まつり」の後は、それぞれの地区ごとに夏まつり、盆踊りが盛んに行われています。

地区によつては、初盆を迎えるご家庭で行われていた「盆踊り」やお盆の行事。これを地区で行うようになったのが、だんだんと賑やかになっていたのではないうでしょうか。今では「夏まつり」的な要素が強くなりまし



押すだけじゃない投げ技も鮮やか子ども相撲（長谷区）

週末の開催が多いのですが、長谷地区では地区の粟島神社の例祭とも併せて行うために毎年13日に行われます。朝から夜まで様々な行事が行われますが、子ども相撲は他のところには見られないものです。地区の人々は元気な子どもたち



大人も子ども櫓の周りを太鼓に合わせて踊る

を見て嬉しそうでした。参加者のひとは「こういう時でない」と大人と子どもが顔を合わすことはないから「話してくれまして。子どもだけでなく、日頃顔を合わせることの少な



思い切り良くスリッパ飛ばし（新町西区）

くなくなったご近所の方方も話の弾む時間です。誰か結婚してここに住んでいるなどという話もあちこちで聞かえてきました。参加者が減っているという声も聞かれました。運営

する側も年々高齢化し、地区による差はありますが、まつりの実施に苦勞されています。子どもたち向けに花火を行うところもあります。もちろん安全に十分に配慮して行われますが、浴衣姿で線香花火を持つのは日本の夏ですね。それぞれの思いでとなる夏、強い日差し、蝉の声、プールの歓声。みんな良い

た。家族を失い、自身も大やけどを負い、一旦は死体として扱われながら奇跡的に生き返った話は、まさに驚きでした。来場した方からの感想には、戦争の惨さ、恐ろしさが記されていました。国と国との戦いは、結局個人の殺しあい、武器を使った大量殺人に他なりません。数名の児童も参加していましたが、戦争の怖さを実感し、二度と起こしてはい



ステージに上がって子どもたちの合唱（長谷西区）

## 戦争の恐ろしさまざまま

おごおり地域づくり協議会健康福祉部会・小郡図書館友の会「録の子」共催



普段と変わらない語り口しかし、その内容は

8月11日、「戦争体験を聞く会」が小郡図書館で開催されました。大村益穂さんが、昭和20年7月の呉大空襲体験を語り、市民30人が熱心に聞き入りました。当時の呉市の地図を描きながら、たんとと語られました。その事実は、逃げ場のない恐怖と炎の熱さが伝わってくるようでし

た。家族を失い、自身も大やけどを負い、一旦は死体として扱われながら奇跡的に生き返った話は、まさに驚きでした。来場した方からの感想には、戦争の惨さ、恐ろしさが記されていました。国と国との戦いは、結局個人の殺しあい、武器を使った大量殺人に他なりません。数名の児童も参加していましたが、戦争の怖さを実感し、二度と起こしてはい

## 家族スケッチ大会

小郡百景をみんなで描こう

10月24日(日)

おごおり地域づくり協議会文化・体育部会

詳細は次号にて



けないと書いていました。テレビや新聞で伝えられる各地の紛争のニュース、65年前も今も変わりのない悲惨な現実があることを考えざるを得ませんでした。



# 「あなたに救える命があります」救急救命の講習会に30人

8月3日(火) 小郡地域交流センターにて社団法人吉南青年会議所主催「心肺蘇生法、AEDの実践講習



実際に使えるように何度も練習を

くあなたに救える命があります」が行われました。同会は8月の月例会として、地域住民と一緒に学ぶ講習会としたものです。

事前に消防署で講習を受けたメンバーが、実際の機器を使って指導しました。現在AEDは地域内各所にありますが、いざという時に正確に使えるかどうか、心配な方も少なくないでしょう。こうした講習会の経験が大きな力になるはず

です。

吉南青年会議所は40歳までの山口南部に在住する経済人で活動しています。地域に貢献することは会の目的のひとつでもあり、今回のような活動や、「ふしの夏まつり」にも実行委員として活躍しています。

### 【連絡先】

吉南青年会議所

### 【事務所】

担当 理事長 藤山賢一

☎0973・4274

## 英語でSANTOUKA

山頭火没後70年記念行事 小郡商工振興会主催

小郡商工振興会(中島裕一代表)は小郡地区の60社の商工業者で構成された団体です。

没後70周年という年にあたる本年、初めての試みとして小郡地域の文化ブランド「山頭火」を少し違った角度から取り上げたイベントを企画しました。

漂泊の俳人山頭火の俳句を英訳して好評を博した宮下恵美子さんをお招きし、英語で山頭火を読み解く試みです。

直感的な山頭火の俳句の世界、横文字となったときどんな風景が浮かび上がるのか楽しみます。



【日時】10月10日(日)

午後1時開演

【場所】小郡文化資料館

2階ギャラリー

【講師】宮下恵美子さん

【後援】山口市教育委員会、山口商工会議所

【主催】小郡商工振興会

【問い合わせ先】藤本信夫

☎0990・3880・4134

※山頭火オリジナル記念フ

レーム切手も制作され10月、小郡近郊郵便局にて販売されます。

## ドッジビーでゴー

子ども会の球技大会は夏休みの大きな行事です。以前は男子はソフットボール、女子はフットベースボールでしたが、今では男女が一緒にできる「ドッジビー」という競技に変わりました。

ドッジビーはドッジボールのルールでボールの代わりに柔らかい材質の円盤で行うものです。当たっても痛くないのも良いですね。円盤ですのなかなか思



優勝した柏崎・新開・原チーム。前列の左から2番目の選手が持つのが競技に使う円盤

うようには投げられませんが、そこでチームワークが必要になります。ここ数年

チームプレーに徹したチームが強かったために、今年ほどのチームも高度な作戦のプレーとなり、熱い戦いを繰り広げました。今回は山口芸術短期大学の協力がありました。吉野先生を始めとして学生が審判を務めて、白熱した戦いを支えてくれました。

優勝 柏崎・新開・原

2位 森下・八方原

3位 わかば台

## 「上郷のなぎっこ」が30周年

記念行事を開催



市立上郷小学校は本年、開校30周年を迎えました。2学期には記念行事がたくさん予定されています。

また同校吹奏楽部が、7月31日行われた山口県吹奏楽コンクールで特賞を受賞しました。10月に山口市で行われる中国大会に歩を進めます。

## 料理でふれあい異世代交流



おいしい料理をみんなで作る楽しさ

8月19日、おごおり地域づくり協議会健康福祉部会主催の異世代交流料理教室が行われました。

4歳から80代までの30人がごはんのお焼き、餃子スープなどの調理に取り組みました。

## 男性料理教室の参加者募集

食事は生きることの基本です。男性のみならずにも、「ご自身で食べることを考え、健康に気を配り、いきいきと若々しく暮らしていただきたい」と願い、食生活改善推進員はこの教室を開きます。お気軽にご参加ください。



**【料金・持参品】** 2000円  
エプロン・三角巾・筆記用具

**【日時】** 9月27日(月)  
午前9時30分～午後1時

**【場所】** 小郡保健福祉センター  
2階栄養指導室

**【対象】** 成人男性20人程度  
ター2階栄養指導室  
康つくり第2担当  
☎973・8147

**【内容】** 食生活改善推進員による話しと調理実習

**【申込み締切】**  
9月20日(月)

## おごおり街角イベント情報



- 9月11日(土)  
○小郡中学校運動会
- 9月12日(日)  
○市民体育大会
- 9月17日(金)  
○第9回グラウンドゴルフ大会  
山口市老連小郡支部 小郡運動公園
- 9月18日(土)  
○小郡地区敬老会  
小郡ふれあいセンター  
○小学校運動会
- 9月20日(月)  
○老人クラブ全国一斉社会奉仕の日
- 9月29日(火)  
○第5回山口市健康増進老人福祉大会  
市民館

## 地域の伝統文化「岩戸神楽」



9月下旬からは稽古が毎晩行われます。の神社の氏子が、この神楽舞を支えてきました。

山口市指定無形文化財「岩戸神楽」が10月10日(日)の午後6時30分より、岩屋地区の熊野権現社で奉納されます。焼失した社の再建を記念して始まったと言われる歴史ある行事です。  
岩屋、仁保津地区

日(火)

**【日時】** 10月5・12・19・26

※この情報誌も小郡点訳

☎973・0450

## 点訳講習会に参加しませんか

視覚障害のお持ちの方にとって点字は重要なコミュニケーションツールです。

ニケーションツールです。点訳の講習会を行いますので、あなたも一度点訳を体験しませんか。

**【問い合わせ・申込み先】**  
山口市社会福祉協議会  
小郡支部

**【場所】** 山口市社会福祉協議会小郡支部2階

**【講師】** 小郡点訳サークル てんとう虫

**【持参品】** 筆記用具 (鉛筆・消しゴムなど)

**【日時】** 10月5・12・19・26

**【問い合わせ・申込み先】**  
山口市社会福祉協議会  
小郡支部

## おごおりふるさと塾

～おごおり中郷地区再発見～  
中郷地区の文化財から見る歴史秘話、あなたも小郡の歴史再発見に参加しましょう。

**【とき】** 10月2日(土)  
午後1:30～3:00

**【ところ】** 小郡地域交流センター

**【講師】** 吉松達生さん

**【主催】** おごおり地域づくり協議会  
文化・体育部会

**【問い合わせ先】**

おごおり地域づくり協議会事務局  
☎976-8588

## シルバー人材センターのパソコン講座

エクセルの基礎

9月はエクセルで簡単な計算式・関数入力などを勉強します。

**【日時】** 9月15・22日(水)

午前10時～12時

**【会場】** 小郡ふれあいセンター  
2階 生活相談室

**【資料代】** 2日間 2200円

**【申し込み先】**

シルバー人材センター  
小郡出張所  
☎976-1170

\*パソコンを持参できない方はお貸しします。

◎10月は「パソコン入門」です。初心者の方、パソコンは持っているが使い方がいまいち分からない方など、パソコンの基本を勉強します。

## 休館のお知らせ

山口市老人の家「嘉泉荘」  
館内一部バリアフリー工事のため  
平成22年9月6日(月)～13日(月)  
の間休館いたします。  
【問い合わせ先】

☎083・989・4787

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■ 休館日 8・15日はおはなし会  
22日は折り紙教室と赤ちゃんのおはなし会

